

事業概要シート

施策 2101 効率的な行政運営の推進

《》の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

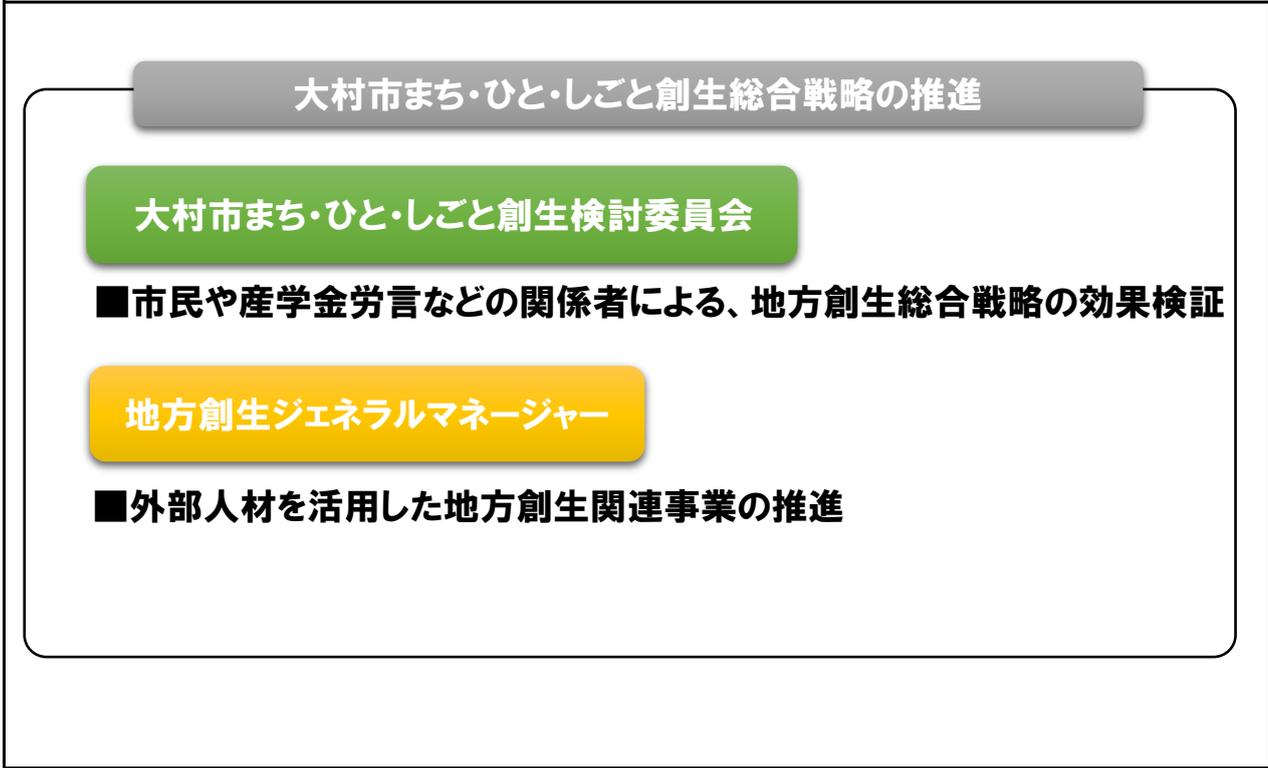
事業名	大村市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業	現状維持	予算額		10,493 千円
			《 》		11,187 千円
事業期間	平成27年度 ~ 平成31年度		財 源 内 訳	国庫支出金	千円
	根拠法令 要綱等	まち・ひと・しごと創生法		県支出金	千円
地方債				千円	
その他				千円	
一般財源				10,493 千円	

【事業の目的・概要・対象】

(目的)
 平成27年に策定した「大村市人口ビジョン」及び「大村市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、本市の魅力を効果的に発信し、定住や観光に繋げる。

(概要)
 総合戦略を推進するためには、広く市民や産学金労などの関係者から意見を聴取し、実状に沿った地域独自の取組を行うとともに、事業の効果検証を踏まえ、より効果的な取組を行う必要がある。このため、産業や行政、学校、金融機関、労働団体、メディア等の委員で構成する「大村市まち・ひと・しごと創生検討委員会」を設置し、意見聴取や効果検証を行う。
 また、外部人材を招へいし、総合戦略の積極的な推進を図る。

(対象)
 市民



【背景】

長崎県の人口が減少する中において、本市の人口も減少に転じることが予測されるため、本市の特色を活かした独自性ある総合戦略を推進し、将来にわたって活力ある地域としていく必要がある。

担当課	企画政策部地方創生課	課長	山中 さと子
担当者	関 将史	問合せ先	0957-53-4111 (内線278)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	大村市まち・ひと・しごと創生検討委員会の開催回数	回	3	3	3	3	-
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	国勢調査人口（推計人口） （2025年に人口10万人を達成）	人	93,342	93,843	-	-	-
②		目標値					

【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	9,063	9,252	11,187	10,493	0	0	39,995
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	9,063	9,252	11,187	10,493			39,995
人件費	6,857	2,545	5,170	4,443	0	0	19,016
職員(人)	0.90人	0.35人	0.70人	0.60人			2.55人
時間外勤務(h)	156h	0h	40h	40h			236h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	15,920	11,797	16,357	14,936	0	0	59,011

妥当性 (市の関与)	2060年までを見据えた人口ビジョンを踏まえ長期的な人口対策を行っていくためには、行政が主体的に取り組む必要がある。
有効性 (施策貢献度)	総合戦略を推進することにより、人口増加や望ましい人口構造の確立を図ることができる。 また、効率・効果的な行政運営を図り、最大の効果を上げるためには、市及び市民が一丸となって取り組む総合戦略が必要となる。
効率性 (コスト)	必要最小限の費用で事業を行うため、削減の余地はない。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり

評価調整 委員会評価	
---------------	--